

目的：グリーンリーフ定植圃場に土壤改良資材「サンオリエントシカ」混合し生育への影響を確認。
また、発根促進資材「発根力」との併用による根への影響を比較。

平成 28 年 7 月 28 日(木) 畝立て～定植

「サンオリエントシカ」の試験区として、定植予定の 2 畝を畝立て前の肥料撒き、耕耘時に混合。1 畝の面積が 1a 弱のため、「サンオリエントシカ#20」を 1 袋(20kg)先に撒いてある化成肥料の上から手撒き。
「サンオリエントシカは粒度が細かく粒が揃っているので、非常に撒きやすい」と扱いやすさを評価いただいた。



「サンオリエントシカ#20」右の畝(約 1a 弱)に1袋(20kg)、化成肥料の上から手撒き中。



散布後の状態。左畝は化成肥料のみ、右畝は化成肥料の上からサンオリエントシカ混合。
「慣行区」・「発根力区」・「発根力+サンオリエントシカ区」の 3 区を設けた。



「発根力区」と「発根力+サンオリエントシカ区」への定植苗はプラグトレイごと「発根力」500倍溶液に約 10 分間浸漬してから植え付けを行う。

平成 28 年 8 月 19 日(金) 定植 3 週間後の生育状況

定植(7/28)から 3 週間経過後の地上部の生育状況を確認した。



生育進行や大きさに若干バラつきがみられた。



生育進行も揃い、大きさのバラつきも少ない。

平成 28 年 8 月 31 日(水) 収穫(調査)

根の状態(発根量の比較)



左より「発根力+サンオリエントシリカ区」、「発根力区」、「慣行区」収穫時の根の状態。

根の長さは慣行区が若干長かった。発根力区は細根・根毛が多く、発根力+シリカ区はさらに細根・根毛が多かった。生産者さんもスコップで引き上げる際「こんな広範囲に細根が広がっていることは今までなかった」と発根力区の根の範囲に驚かれていた。また、細根・根毛の量の違いに「肥料や水分の吸収に差が出ていると思う。定植時のどぶ漬け 1 回だけの施用でなく、消毒時混用してもう一回散布すればもっと違いがでるだろう」との感想。



「発根力+サンオリエントシリカ区」(拡大)

根域にシリカがある影響か、「発根力区」よりも更に細根・根毛が多く、土中での根の範囲が最も広がった。



「発根力区」(拡大)

細根・根毛も多く、根の広がりも大きかった。



「慣行区」(拡大)

根の長さはあったが、細根が少なく根の量に差があった。